

中国産業概観 【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

2024年12月

みずほ銀行(中国)有限公司
中国アドバイザー一部

Private and confidential

MIZUHO

瑞穂銀行

中国自動車業界レポート(2024年11月)

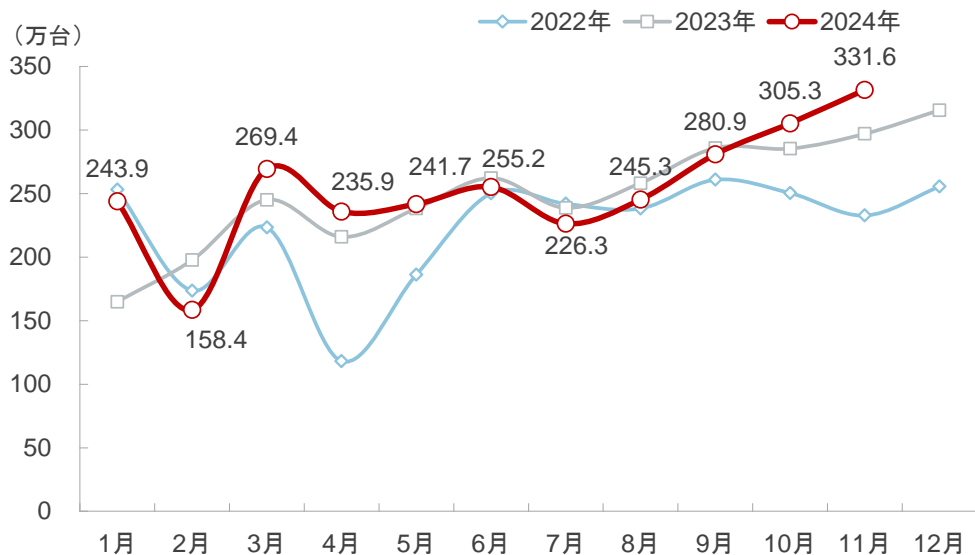
1 自動車販売台数	
1.1 自動車販売台数2
1.2 乗用車市場3-5
1.3 日系6
1.4 NEV7-9
1.5 輸出 10
2 在庫 11
3 新発売のモデル 12
4 業界動向 13
5 中古車 14

1.1 自動車販売台数

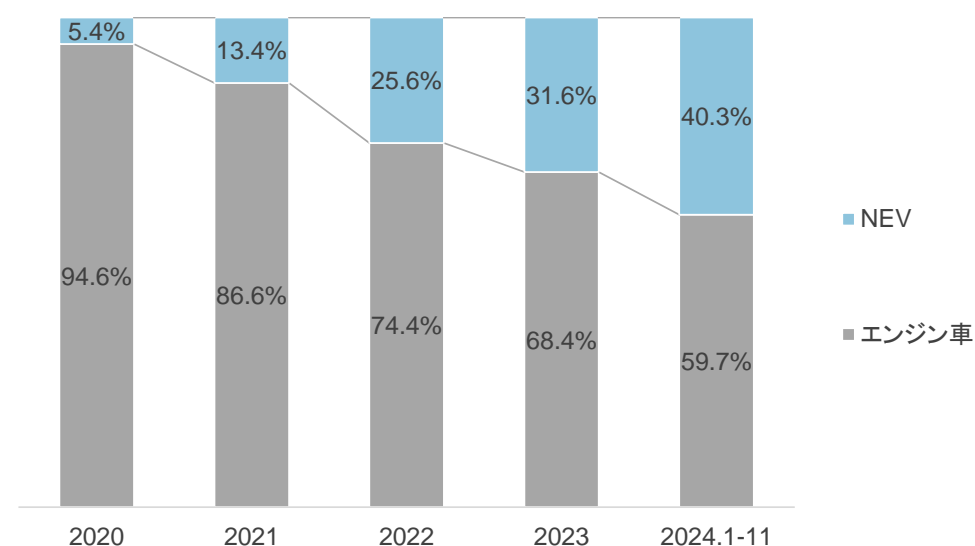
【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

- **生産・販売台数**: 中央政府による買い替え政策の効果が顕在化、さらに各地方政府も政策支援を強化していることから、最終消費者の購入意欲はさらに高まっている。11月、中国自動車生産台数は前年同期比11.1%増、前月比14.7%増の343.7万台、販売台数は前年同月比11.7%増、前月比8.6%増の331.6万台。乗用車は好調な一方で、商用車は減速が続く。NEVは引き続き高い伸びを維持している。1-11月の中国自動車累計生産台数は前年同期比2.9%増の2,790.3万台、販売台数は同3.7%増の2,794万台
 - 乗用車: 11月の販売台数は前年同月比15.2%増の300.1万台と、月間では初の300万台。1-11月累計販売台数は前年同期比5.0%増の2,443.5万台
 - 商用車: 11月の販売台数は前年同月比13.9%減の31.5万台。1-11月累計販売台数は前年同期比4.4%減の350.5万台
- **NEV**: 2024年1-11月、中国NEV累計販売台数は前年同期比35.6%増の1,126.2万台。同期間の自動車累計販売台数の40.3%となり、2023年比8.7pt上昇

中国自動車月次販売台数(2022-2024年)



中国自動車販売台数動力別構成比(2019-2024年)



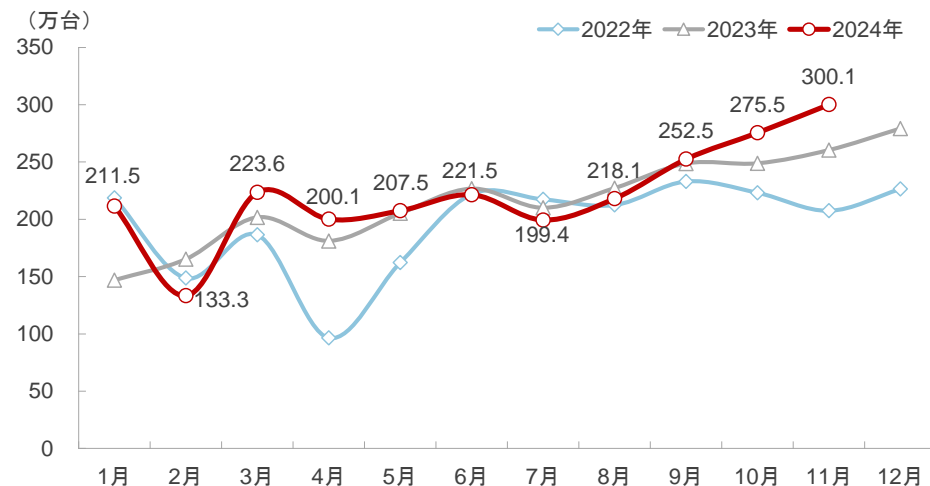
出所: 中国自動車工業協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

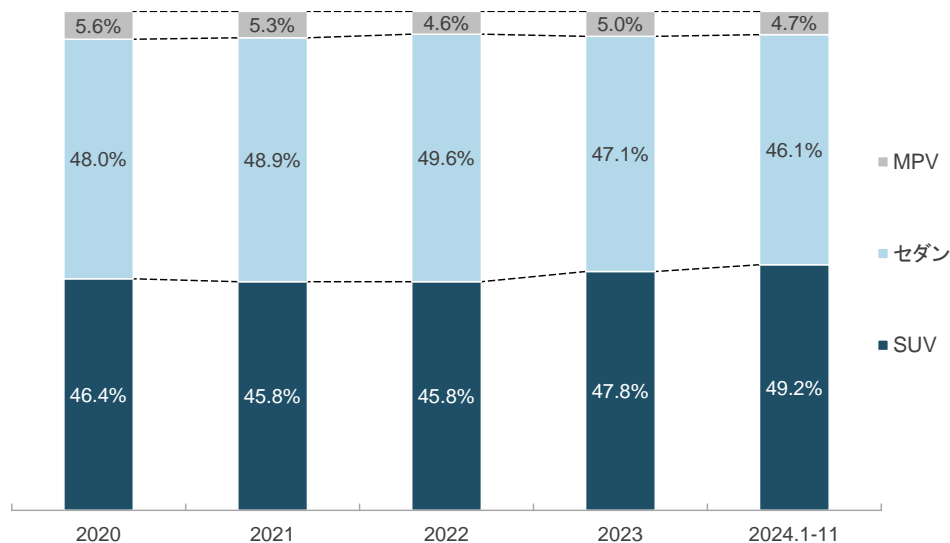
【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

- **乗用車販売台数**: 2024年11月、中国乗用車生産台数は前年同月比14.9%増の310.9万台、販売台数は同9.0%増の300.1万台。うち国内販売台数は同17.5%増の258.2万台、輸出は同3.2%増の41.9万台
 - 1-11月、乗用車累計販売台数は2,443.5万台、うち国内は前年同期比1.9%増の1,991.5万台、輸出は同21.5%増の452万台
 - タイプ別: 1-11月の販売台数のうちSUVが49.2%とセダンの46.1%を上回り競争の中心に。MPVは4.7%
- **乗用車販売台数に占めるNEV比率**: 11月の乗用車販売台数に占めるNEV比率は53.1%、前年同月比12.7pt上昇

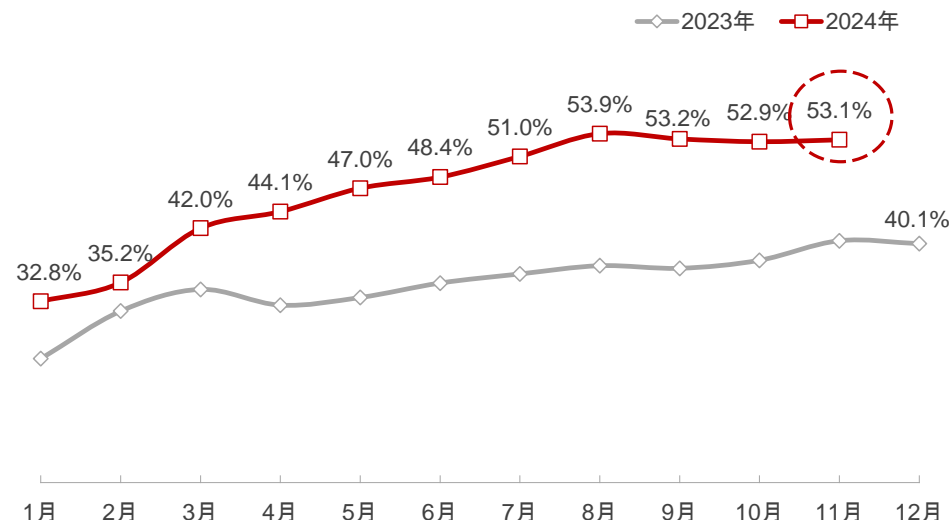
乗用車月次販売台数(2022-2024年)



乗用車販売台数タイプ別構成比(2020-2024年)



乗用車販売台数に占めるNEV比率(2023-2024年)



出所: 中国汽車工業協会、中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場②

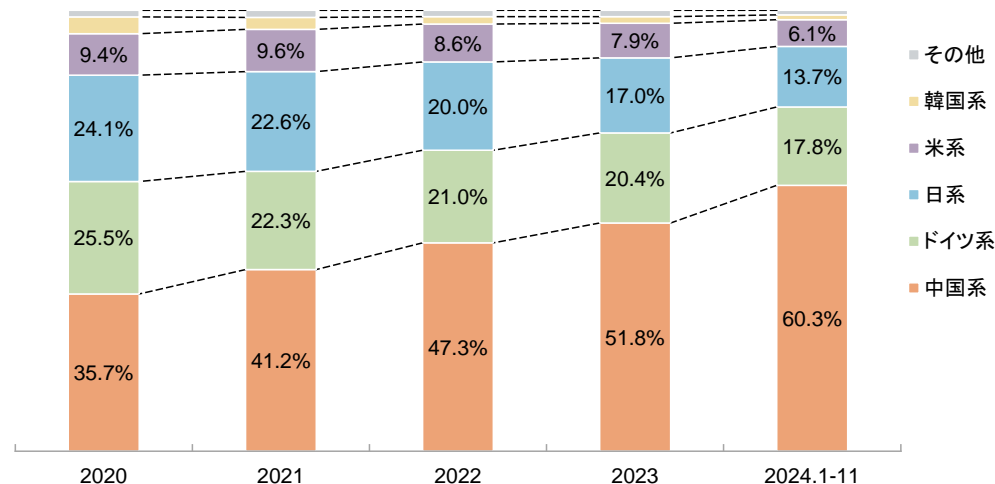
【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

■ 小売台数ランキング:

- 2024年11月の乗用車小売台数は前年同月比16.6%増の242.4万台。うちTop10社の合計販売台数は同27.7%増の154万台。Top10社では8社が同プラスとなった。うち奇瑞汽車は同65.0%増と最大の伸び。一汽VWは同12%減
- 1-11月の累計販売台数は前年同期比4.7%増の2,025.8万台。Top10社のうち同プラスは4社で、全て中資系。伸びが最大なのは奇瑞汽車で同62.5%増。广汽トヨタは同15.0%減と大幅減が続く

- 資本別:2024年1-11月、中資系のシェアは2023年比8.3pt上昇の60.3%。ドイツ系、日系、米系など外資系は軒並み低下

資本別市場シェア(2023-2024年)



乗用車企業小売台数Top10

No.	メーカー	2023.11 (万台)	2024.11 (万台)		市場シェア
			YoY		
1	BYD	26.31	41.72	58.6%	17.2%
2	吉利汽車	16.80	21.73	29.4%	9.0%
3	奇瑞汽車	9.56	15.77	65.0%	6.5%
4	一汽VW	16.71	14.70	-12.0%	6.1%
5	長安汽車	11.84	14.26	20.4%	5.9%
6	上汽VW	11.59	12.28	5.9%	5.1%
7	上汽GM五菱	7.32	9.94	35.8%	4.1%
8	一汽トヨタ	6.49	8.99	38.5%	3.7%
9	Tesla中国	6.55	7.35	12.2%	3.0%
10	長城汽車	7.43	7.28	-2.0%	3.0%
Top10 合計		120.60	154.02	27.7%	63.5%

No.	メーカー	2023.1-11 (万台)	2024.1-11 (万台)		市場シェア
			YoY		
1	BYD	240.59	331.52	37.8%	16.4%
2	吉利汽車	125.88	158.77	26.1%	7.8%
3	一汽VW	163.32	144.80	-11.3%	7.1%
4	長安汽車	124.93	121.08	-3.1%	6.0%
5	奇瑞汽車	69.87	113.57	62.5%	5.6%
6	上汽VW	108.45	104.89	-3.3%	5.2%
7	上汽GM五菱	62.94	71.41	13.4%	3.5%
8	一汽トヨタ	71.67	70.14	-2.1%	3.5%
9	广汽トヨタ	82.49	70.13	-15.0%	3.5%
10	東風日産	65.62	58.63	-10.7%	2.9%
Top10 合計		1,115.76	1,244.94	11.6%	61.5%

出所:中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

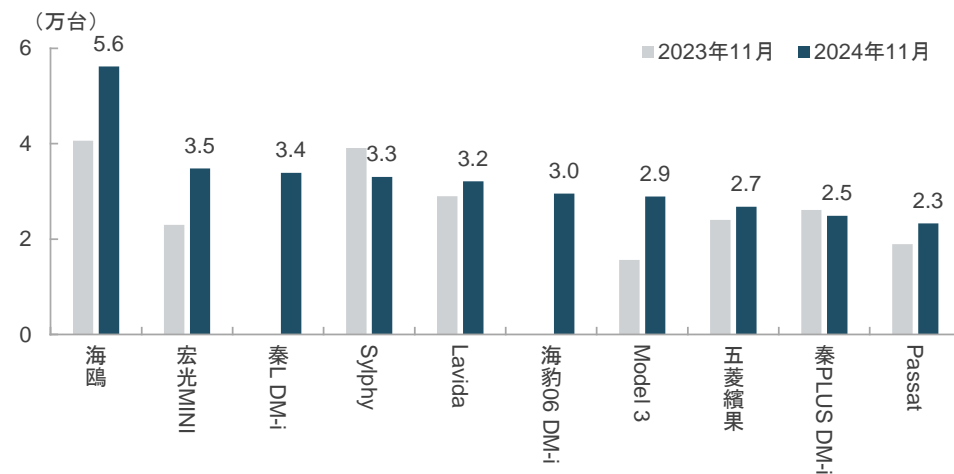
1.2 乗用車市場③

【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

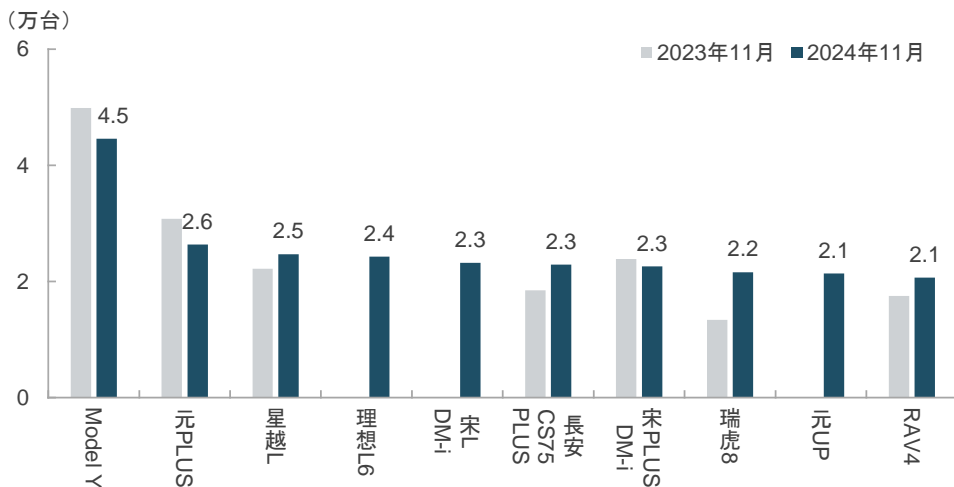
■ 乗用車タイプ別Top10:

- **セダン**: 11月のセダン小売台数は前年同月比の13.3%増の112万台。Top10のうちNEVは7モデル(BYD×4、上汽GM五菱×2、Tesla×1)。うちModel 3が最大の伸び。セダン総販売台数CR10は28.9%
- **SUV**: 11月のSUV小売台数は前年同月比19.6%増の120万台。Model Yは引き続きトップ、奇瑞瑞虎8が同61.2%増と最大の伸び。SUV総販売台数CR10は21.0%
- **MPV**: 11月のMPV小売台数は同20.0%増の10.4万台。トヨタGranviaがトップ。騰勢D9 DM-iは7位と順位を落とした。MPV総販売台数CR10は64.2%

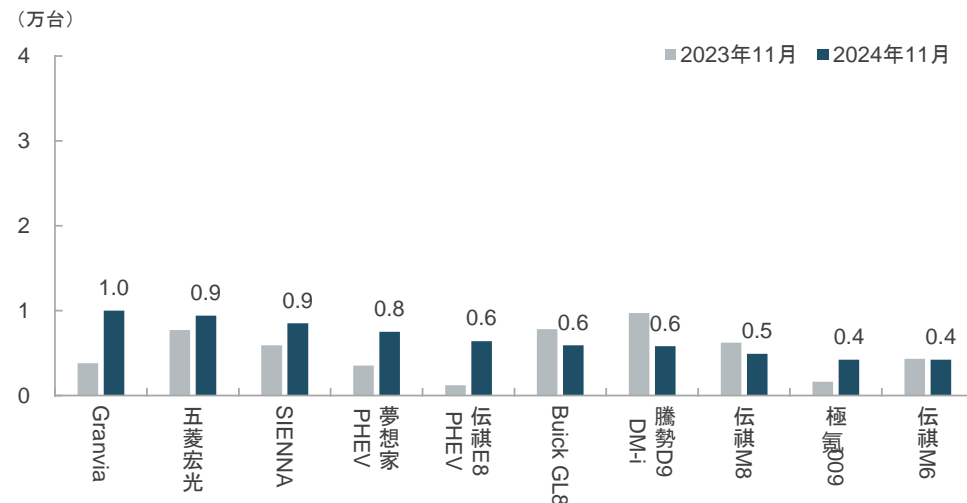
11月セダン小売台数Top10



11月SUV小売台数Top10



11月MPV小売台数Top10



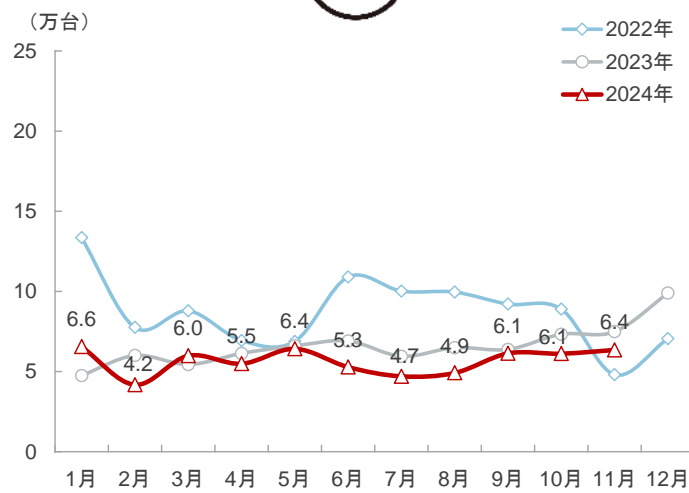
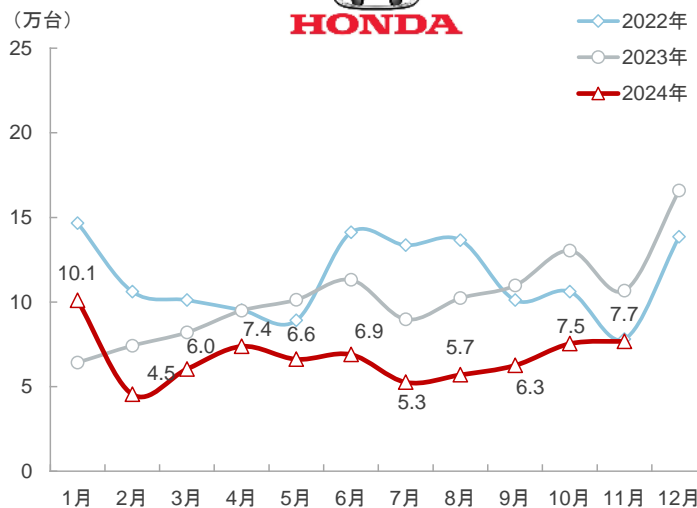
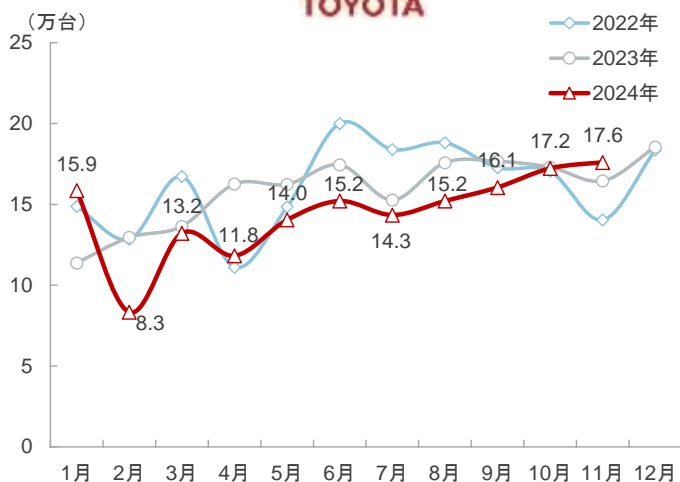
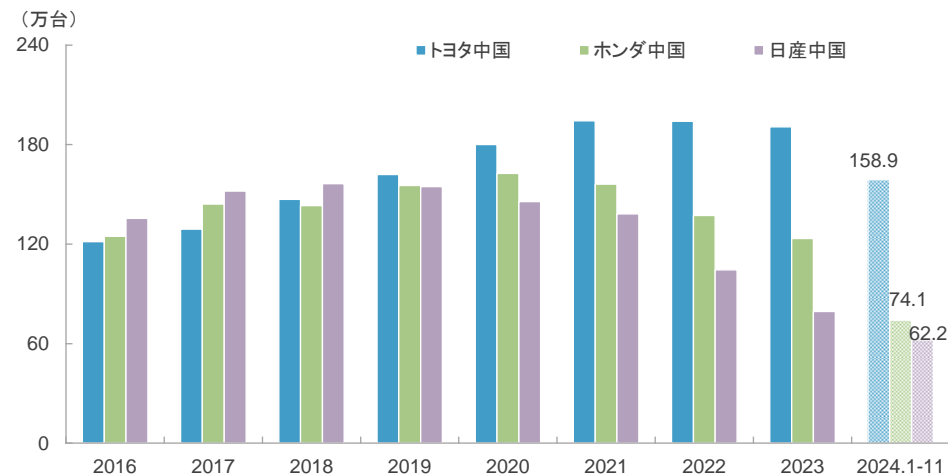
出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.3 日系

■ 日系3社: 11月、日系3社とも前月比ではプラスに。トヨタは前年同月比でもプラスに転じた

- **トヨタ中国**: 11月販売台数は前年同月比7.0%増の17.6万台。10ヵ月以来のプラスの伸びとなった。1-11月のトヨタ中国累計販売台数は前年同期比7.7%減の158.9万台
- **ホンダ中国**: 11月販売台数は前年同月比28.0%減の7.68万台と10ヵ月連続のマイナス。1-11月のホンダ中国累計販売台数は前年同期比30.7%減の74.1万台
- **日産中国**: 11月販売台数は前年同月比15.1%減の6.35万台。うち東風日産は5.95万台。1-11月の日産中国累計販売台数は前年同期比10.5%減の62.2万台

日系3社販売台数(2016-2024年)



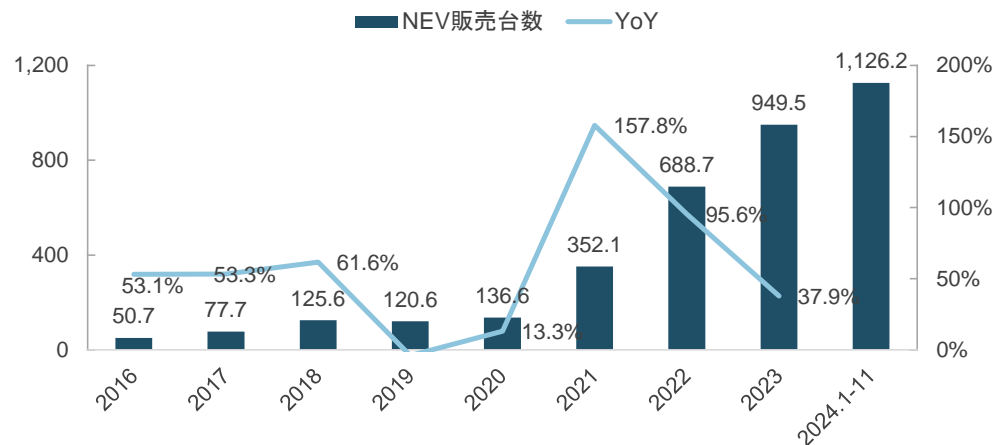
出所: 各社ウェブサイトよりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV①

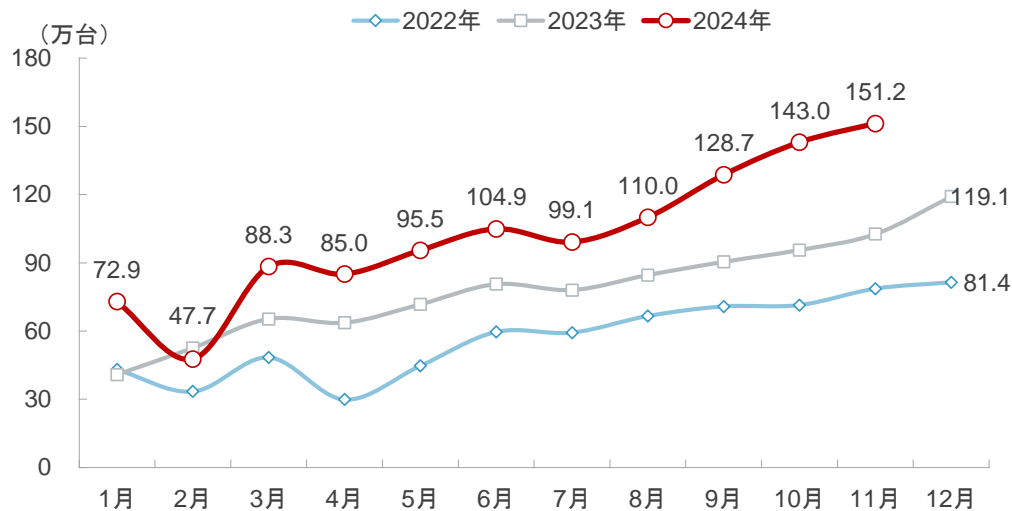
【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

- **生産・販売台数**: 11月、中国NEV生産台数は前年同月比45.8%増の156.6万台、販売台数は同47.4%増の151.2万台。1-11月、NEV累計生産台数は前年同期比34.6%増の1,134.5万台、販売台数は同35.6%増の1,126.2万台。今年の販売台数は1,280万台に達する見通し
- **動力別**: 1-11月、EVの販売台数は673.8万台、NEV総販売台数の59.8%。PHEVは451.9万台で同40.1%。PHEVは2023年比10.6pt拡大
- **NEV比率**: 11月の新車販売台数NEV比率は45.6%。前月比では1.2pt低下、前年同月比では11.1pt上昇

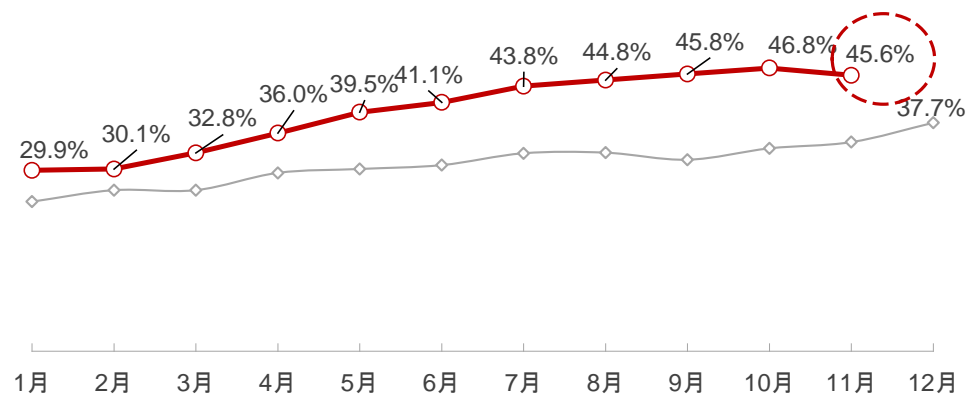
中国NEV年度販売台数(2016-2024年)



中国NEV月度販売台数



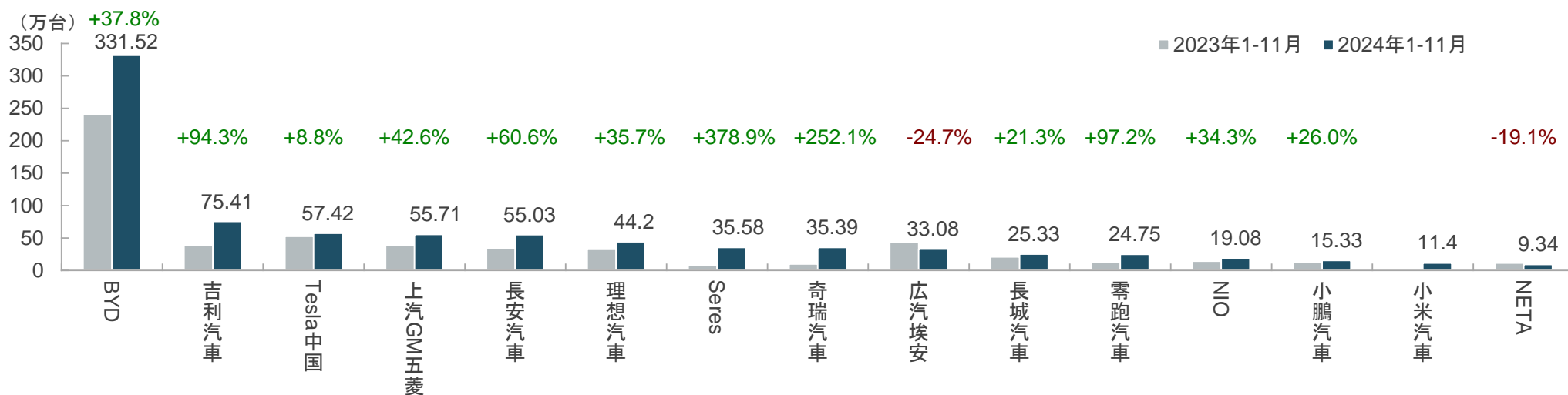
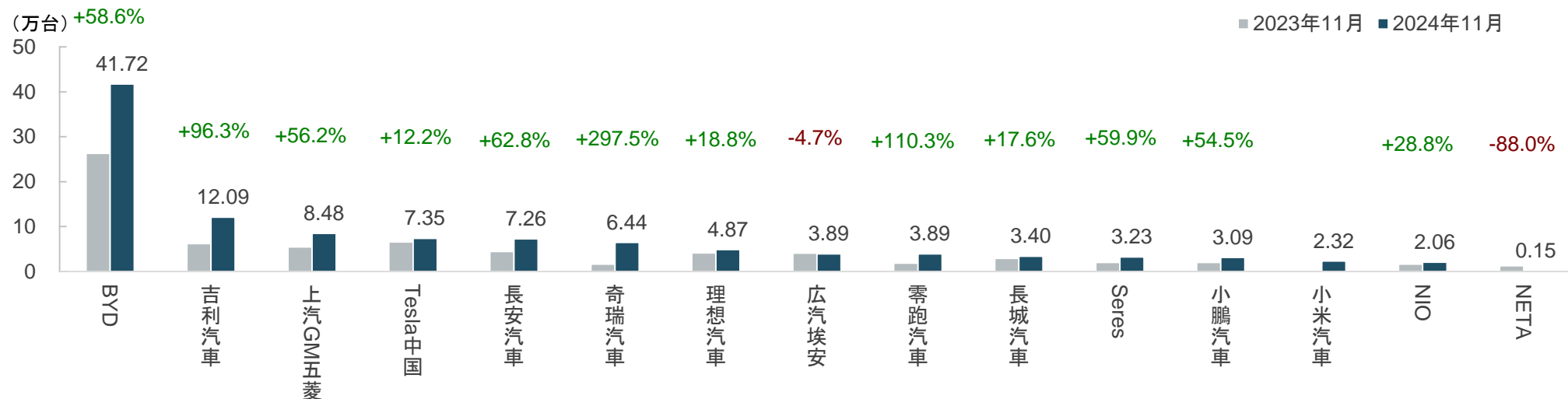
新車販売台数NEV比率



出所: 中国汽車工業協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV②

NEV乗用車販売台数ランキング(単月、累計)



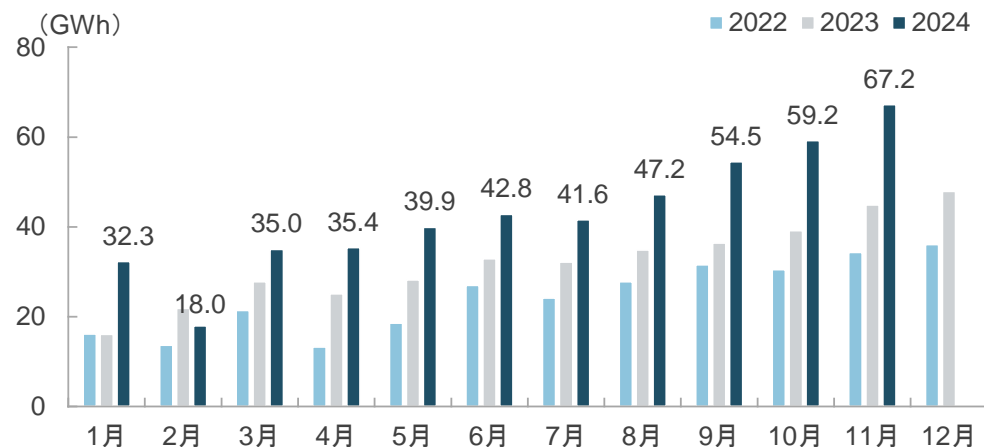
出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV③

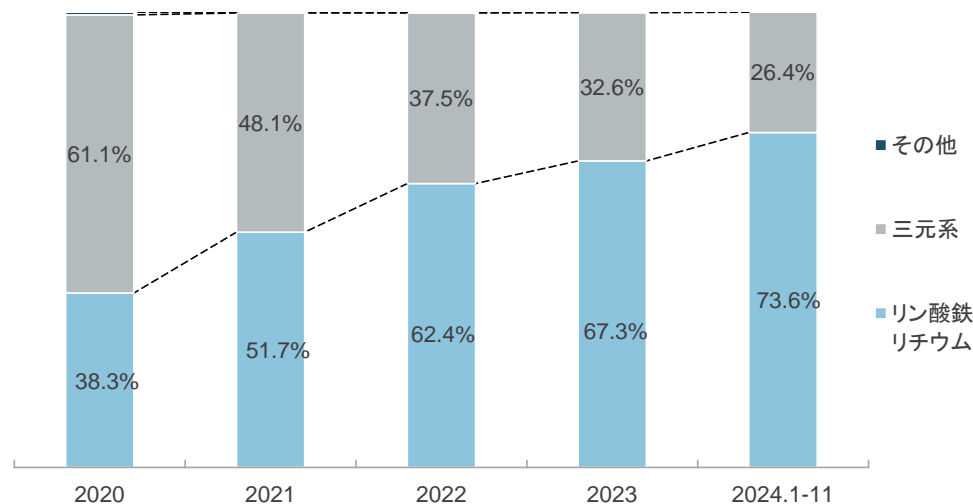
【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

- **動力電池搭載量**: 11月、中国動力電池搭載量は前年同月比49.7%増、前月比13.5%増の67.2GWh。うち三元系電池は前年同月比13.5%減の13.6GWh、リン酸鉄リチウム電池は同84.0%増の53.6GWh。
 - 1-11月の累計搭載量は前年同期比39.2%増の473.0GWh、うちリン酸鉄リチウム電池は348.0GWh、総搭載量の73.6%と構成比の拡大が続く
- **メーカー別**: 11月は計38社の動力電池メーカーの電池が搭載された。うちTop10社の合計搭載量は63.8GWh、総搭載量の94.9%。1-11月、CATLのシェアは2023年比1.9pt上昇の45.0%、BYDや中創新航の構成比はやや低下

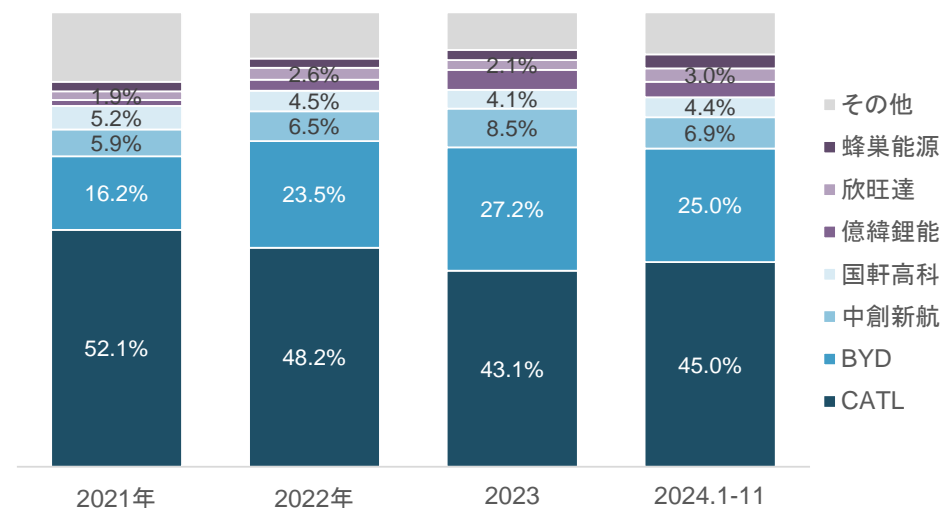
動力電池月次搭載量(2022-2024年)



動力電池搭載量構成比(2020-2024年)



動力電池搭載量メーカー別シェア(2021-2024年)



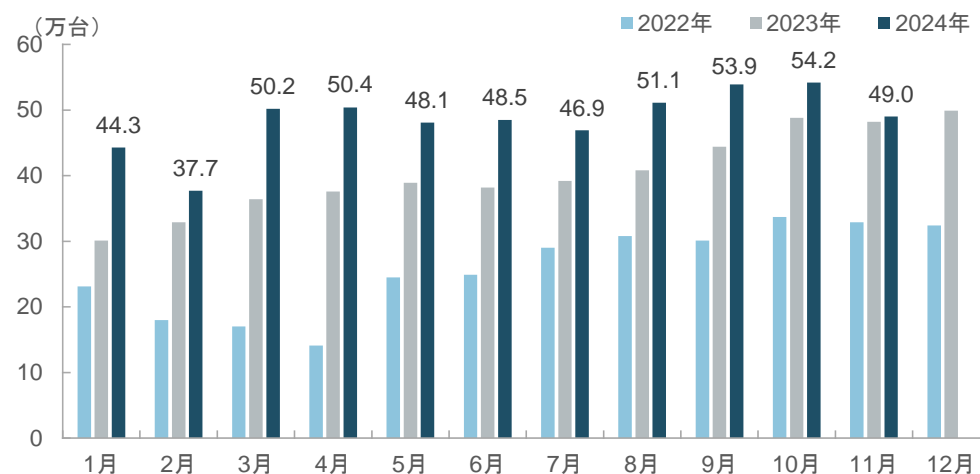
出所: 中国自動車動力電池産業創新聯盟よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 輸出

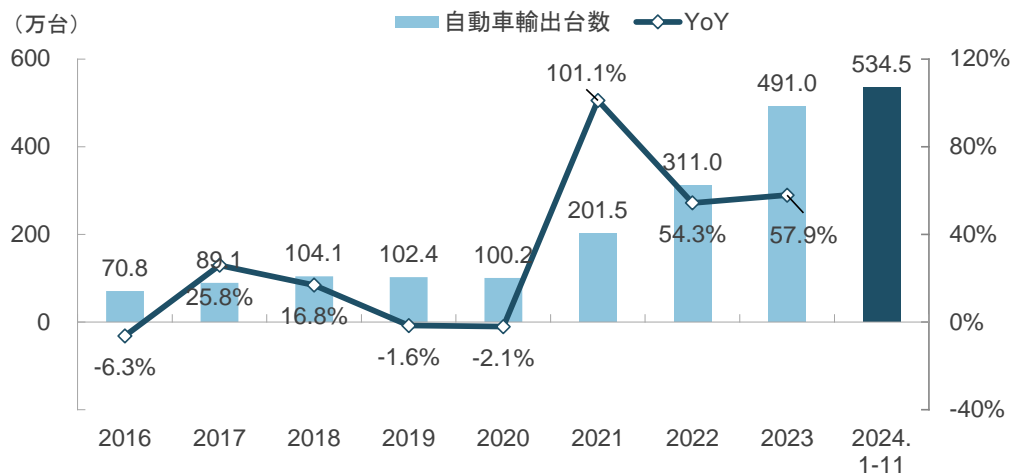
【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

- **輸出台数:**2024年11月の中国自動車輸出台数は前年同月比1.6%増、前月比9.5%減の49万台。うち乗用車は前年同月比3.2%増の41.9万台、商用車は7.1万台。NEVは前年同月比14.5%減、前月比では35.2%減
 - 1-11月、累計輸出台数は前年同期比21.2%増の534.5万台。うちエンジン車は同26.7%増の420.3万台、総輸出台数の78.7%。NEVは同4.5%増の114.1万台
- **輸出台数Top10社:**1-11月、完成車メーカーでは奇瑞汽車が104.6万台でトップ。BYDは前年同期比68.1%増と最大の伸び。総輸出台数CR10は86.4%

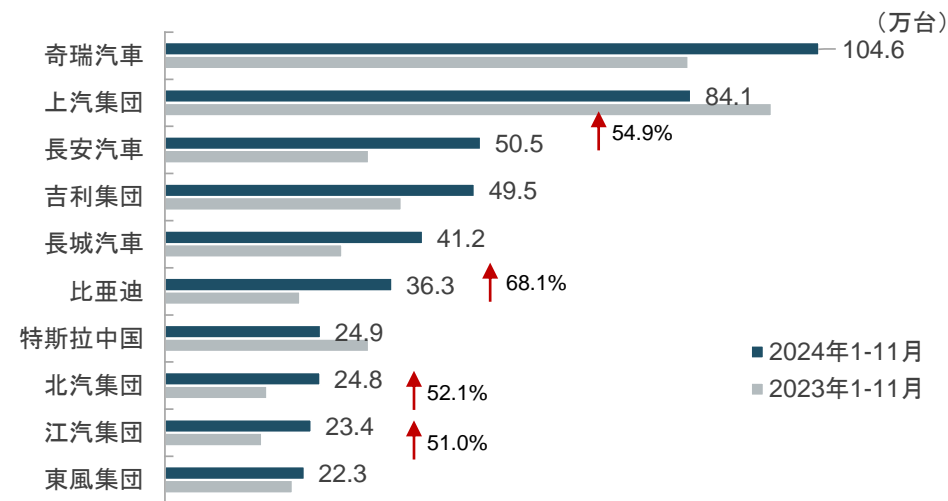
中国自動車月次輸出台数(2022-2024年)



中国自動車輸出台数(2016-2024年)



1-11月完成車輸出Top10社

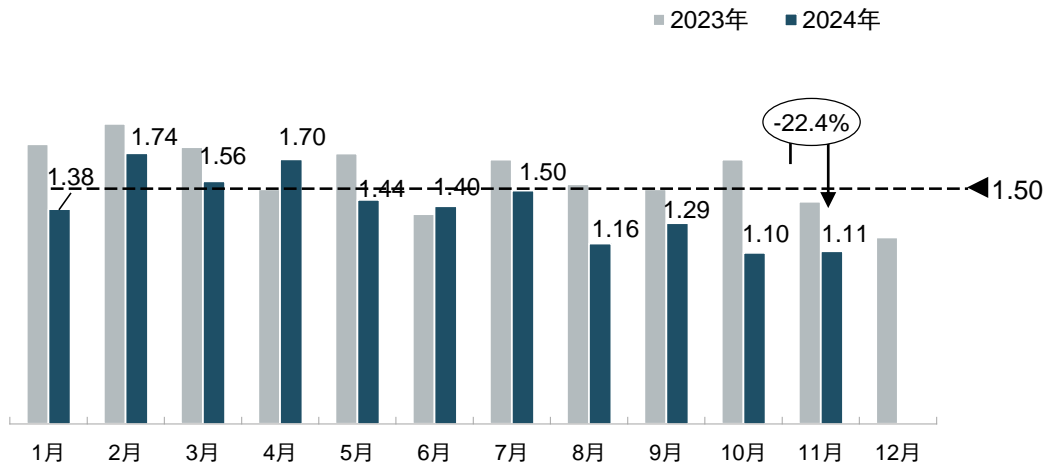


出所: 中国汽車工業協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 在庫

- **在庫状況:** 2024年11月、自動車ディーラー総合在庫係数は前年同月比22.4%低下、前月比0.9%上昇の1.11、在庫レベルは警戒ラインを下回っている。中央及び地方の補助金政策の効果、「ダブルイレブン」イベント、広州モーターショー、NEV新商品の発表などが需要を刺激。また最終小売価格は下がり続けていることから、11月も「金の9月、銀の10月」の好調が維持されている。年末に向かい、ディーラー各社も年度目標達成のため、在庫消化が進んでいる
- **ブランド別:** 11月、高級車&輸入車の在庫係数は前月比2.4%低下の1.20、合併系は同4.8%上昇の1.10、中資系は同横ばいの1.07
- **在庫深度:** 11月末、主要メーカーの在庫係数は2カ月を下回っている
- **12月予測:** 年末が近づき、自動車市場は盛り上がりが続く。完成車メーカーやディーラーは年度目標達成のため、販促を強化、販売ペースが加速する。今回の自動車買い替え政策は12月末に終了するため、12月の自動車市場は前月比、前年同月比ともに増加する見通し。ディーラーは在庫補充に動くものの、12月の在庫係数は11月より下がると見られる

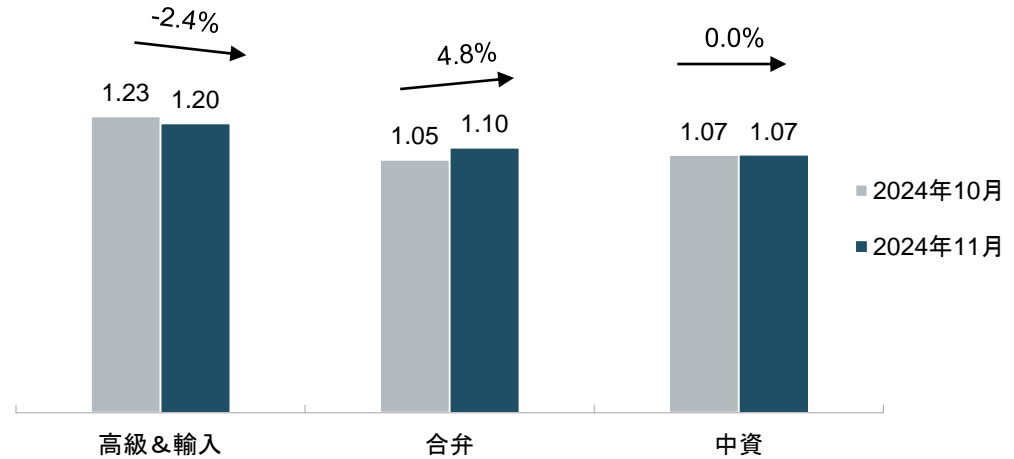
自動車ディーラー在庫係数(2023-2024年)



説明: 中国汽車流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数> 1.5が警戒ライン

出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

ブランド別在庫係数(2024.10~11)



3 新発売のモデル(11月10日-12月10日)

【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

No.	発売日	モデル名	販売価格 (万元)	タイプ	排気量	航続距離 (BEVモード)	製造	セールスポイント
1	11.08	荣威iMAX8 DMH	19.99-24.99	MPV	1.5T	135km	上汽乗用車	<ul style="list-style-type: none"> DMHスーパーハイブリッド、12.3"フル液晶メーター、2列目・3列目シートは移動可、Bosch第三世代BD-EPSSステアリングシステム
2	11.12	方程豹豹8	37.98-40.78	SUV	2.0T	100km	BYD	<ul style="list-style-type: none"> キューブ型デザイン、17.3"中央制御パネル、50"AR-HUD、Huawei乾崑智駕ADS 3.0、雲辇-Pスマート油圧ボディ制御システム
3	11.15	睿藍8	13.78-18.18	MPV	-	407-515km	睿藍汽車	<ul style="list-style-type: none"> フローティングルーフ、2/2/3シート、無重力シート、W-HUD、高速ナビによる運転支援
4	11.15	紅旗国雅	140.00-186.00	セダン	3.0T/4.0T	-	一汽紅旗	<ul style="list-style-type: none"> カスケード型グリル、クラシックなステアリング、多機能シート、4輪駆動、DLP投影、HEV
5	11.15	領裕PHEV	16.88-23.88	SUV	1.5T	110km	長安Ford	<ul style="list-style-type: none"> 3種のドライブモード、3C急速充電、12.3"ダブル液晶メーター+中央制御パネル、Snapdragon 8155、Co-Pilot 360™スマート運転支援、2+2+3シート
6	11.15	騰勢Z9	33.48-41.48	セダン	2.0T	201km	BYD	<ul style="list-style-type: none"> 易三方PF、Devialet Phantomオーディオシステム、Orin Xチップ、BAS 3.0+超人類運転支援、雲辇-Aスマートエアボディコントロール、50"AR-HUD
7	11.15	領睿PHEV	16.88-19.98	SUV	1.5T	115km	江鈴Ford	<ul style="list-style-type: none"> ハニカム型グリル、3本ストーク多機能ステアリング、Qualcomm8155、12.3"連動型ダブルディスプレイ、3C急速充電
8	11.20	吉利牛仔	9.39-9.99	SUV	1.5T	-	吉利汽車	<ul style="list-style-type: none"> キューブ型デザイン、Flyme Autoスマートコックピット、14.6"中央制御パネル、E02コックピットチップ、7DCT湿式デュアルクラッチ、540° パノラマ
9	12.05	銀河星艦7	10.38-13.68	SUV	1.5L	55-120km	吉利汽車	<ul style="list-style-type: none"> Flyme Autoスマートコックピットシステム、14.6"中央制御パネル、13.8"W-HUD、雷神EM-iスーパーハイブリッド、神盾電池安全システム
10	12.05	哈弗H9 ディーゼル版	23.39-24.79	SUV	2.4T	-	長城汽車	<ul style="list-style-type: none"> キューブ型デザイン、2.4T+9AT、4輪駆動システム、7種のドライブモード、14.6"中央制御パネル、540° パノラマ映像、多機能シート

出所: 新浪汽車よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 業界動向(11月10日-12月10日)

【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

No.	企業	動向
1	東風日産	<ul style="list-style-type: none">11月12日、東風日産はHuaweiと戦略提携協定を締結。合併系として初めて鸿蒙コックピットシステムを搭載
2	零跑汽車	<ul style="list-style-type: none">11月12日、零跑汽車が杭州に建設する新工場は、2025年上半期に稼働開始を目標とする
3	BYD	<ul style="list-style-type: none">11月11日、BYDのタイ工場において11月8日に1万台目となるNEVがオフライン11月13日、BYDは2025年初頭に韓国で乗用車を正式発売すると発表。現在は、販売とサービス網、またマーケティング計画を行うと同時に車両認証取得に向けて動いている11月18日、BYDは第1,000万台目となるNEVをオフライン12月2日、BYDの2隻目となるroro船「BYD CHANGZHOU」が納入され、山東省煙台から出港
4	国軒高科	<ul style="list-style-type: none">11月13日、国軒高科とモロッコの投資機関CDGはMOUを締結、CDGは国軒高科のモロッコ工場に3億ユーロを投資する
5	吉利汽車	<ul style="list-style-type: none">11月14日、吉利控股は極氪、領克の株式構成を最適化。吉利汽車は極氪の持分比率を約62.8%に拡大
6	小鵬汽車	<ul style="list-style-type: none">11月16日、小鵬汽車は欧州の自動車ディーラー IML (International Motors Ltd.)と代理契約を締結。正式に英国市場に進出する
7	理想汽車	<ul style="list-style-type: none">11月15日、理想汽車は次世代スマート運転技術アーキテクチャ——end2end+VLMnoの開発において進展があったとし、OTA6.5Ver.の車載システムを11月末にリリースする11月19日、理想汽車は販売台数が100万台を突破したと発表。理想L6の他、他のモデルもそれぞれ累計納車台数が20万台を超えた
8	广汽ホンダ	<ul style="list-style-type: none">11月19日、广汽ホンダ傘下のBEVブランド「樺P」を発表。初の量産型「樺P7」は年内にも発売する計画
9	NIO	<ul style="list-style-type: none">11月20日、NIOの3番目のブランドは「firefly」と命名。ファーストモデルはブランド名と同名で、2025年上半期より引き渡し予定
10	福瑞泰克	<ul style="list-style-type: none">11月23日、中国スマート運転サプライヤーである福瑞泰克 (Freetech) は香港証券取引所に上場申請を提出。共同推薦人は中信証券、中金公司、華泰国際及びHSBC
11	广汽集団	<ul style="list-style-type: none">11月26日、广汽集団は商用車「135」発展戦略を発表。2030年売上高300億元を目指し商用車のスマート化・NEV化を加速11月30日、广汽集団はHuaweiと提携深化についての合意書を締結。广汽集団はハイエンドスマートNEVブランドを新たに立ち上げる
12	小馬智行	<ul style="list-style-type: none">11月27日、小馬智行はNASDAQ市場に上場。証券コードは「PONY」。計2,300万株の米国預託株式を発行し、2.99億米ドルを調達
13	上汽VW	<ul style="list-style-type: none">11月27日、上汽集団とVWは合併契約延長協定を締結。上汽VWの合併期間は2040年まで延長された
14	極氪汽車	<ul style="list-style-type: none">11月28日、極氪のグローバル第500店舗目がシンガポールで開業。極氪は中国国内で447店舗、海外で53店舗を開業12月3日、極氪と領克が統合。新会社は「極氪科技集団」、傘下に極氪汽車、領克汽車の2ブランドを置く

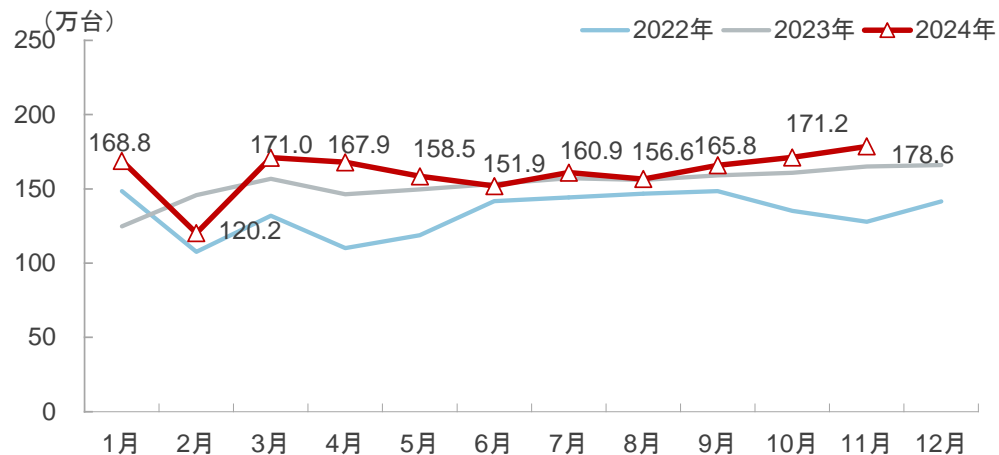
出所: 新浪汽車よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

5 中古車

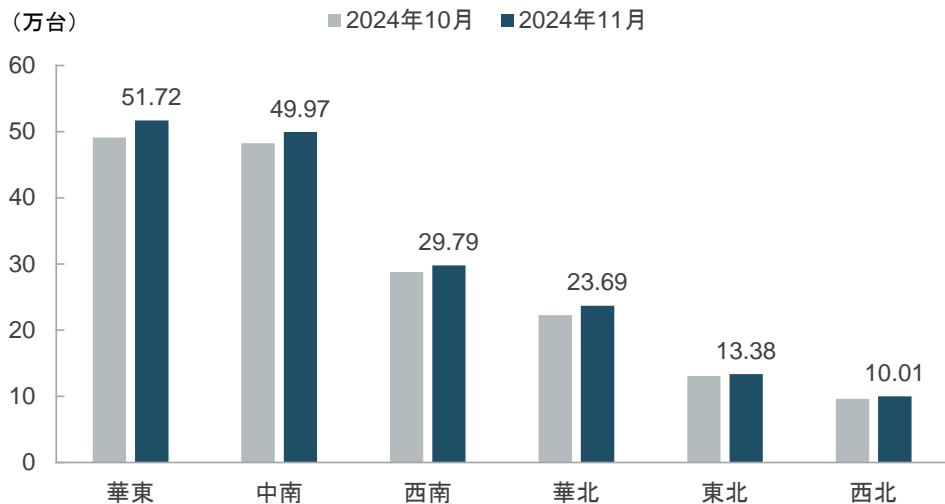
【中国自動車業界レポート(2024年11月)】

- **中古車取引台数**: 中古車市場は好調な新車市場と政策支援により、単月の取引台数が過去最高となった。2024年11月、中古車取引台数は前年同月比8.1%増、前月比4.3%増の178.6万台、取引額は1,141.7億元
- ✓ 2024年1-11月、中古車累計取引台数は前年同期比5.7%増の1,771.4万台、累計取引額は1兆1,652.4億元
- **エリア別取引状況**: 11月、中古車市場は全国的に好調、各エリアもそれぞれ前月比プラスとなった。うち、華北と華東エリアの伸びが高い
- **省間流通状況**: 11月、中古車の転籍台数は53.2万台、転籍率は29.8%

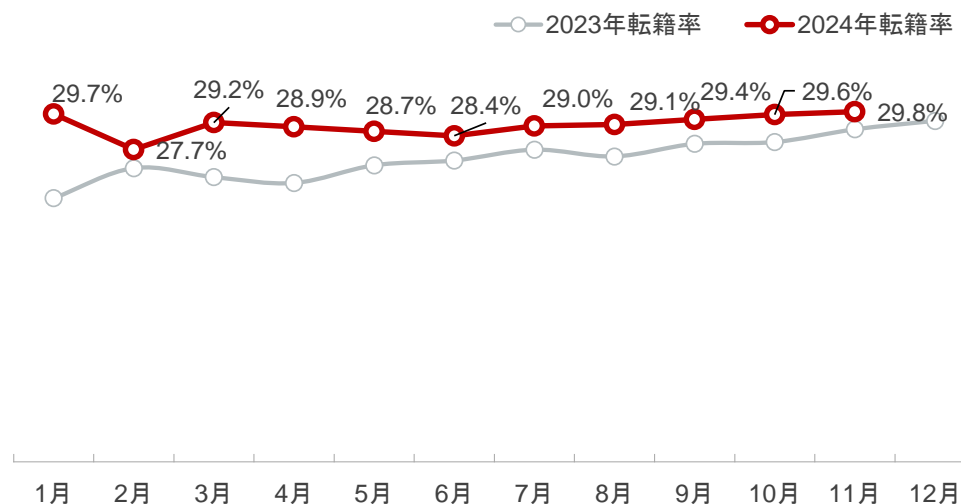
中国中古車月次取引台数



エリア別中古車取引状況



中古車転籍率



出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成



MIZUHO

瑞穂銀行

—— WeChat公式アカウント ——

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部

担当 張 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

担当 藤原 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

担当 石田 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2024 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。